# 再生可能エネルギー 発電設備

《FIT·FIP制度関係者用》

にかかる造成等も

※太陽光発電施設、系統用蓄電池など

# 廃土規制法 に基づく

※規制区域によっては「届出」

- 盛土等による災害防止のため、令和5年5月26日に「宅地造成及び特定盛土等規制法(通称:盛土規制法)」が施 行されました。
- 滋賀県では、県内全域を規制区域に指定し、令和7年4月1日から規制を開始しました。
- 令和7年4月1日から裏面に示す規模の盛土等を行う場合は、工事を行う前に許可または届出が必要となります。

規制区域内では、他の土地利用等規制法に基づく手続きに加えて 盛土規制法に基づく許可または届出が必要です。

# 規制対象となる行

■ FIT・FIP制度等にかかる再生可能 エネルギー発電設備の設置を目的 とする造成行為 など

規制対象規模を超える 場合は手続き必要

- ◆「再生可能エネルギー電子申請」等の関係法令手続状況報告書における盛 土規制法(工事許可等)の「該当有無」については、事前に規制区域・規制対象 **行為(規模)を確認のうえ、下記の資料により当方(盛土規制法所管部局)あて** 事業計画(造成計画)を説明し、確認(協議)を行ってください。
- ○位置図(事業区域図)
- ○現況写真(事業区域全体の現況が分かるもの)
- ○告成計画平面図(配置図)・断面図
- ※造成計画(現況GLと設計GL(FL))や雨水排水計画などが不明瞭な事業計画 については、該当の有無をお答えできませんのでご了承ください。

# 《注意すべき事項》

□ 既存の排水施設の流下能力、一次放流(接続)先河川・施設管理者等との排 水協議によっては、さらなる造成(土地の嵩上げ等)が必要となる場合があり ます。

(例)

事業区域内の雨水排水について、低地側の既存水路(農業用水路)に排水(接続)する計画 をしたが、排水(水路改修含む)にかかる承諾等が得られず、代替案として、高地側の前面 道路(側溝)へ排水するため土地全体の嵩上げ(擁壁設置等)が必要となり、規制対象規模を 超える(該当する)工事となった。

# 滋賀県の規制区域

滋賀県では、「県内全域※」を次の2つの規制区域のいずれかに指定しています。

#### 特定盛土等規制区域

### 宅地造成等工事規制区域



### 【宅地造成等工事規制区域】

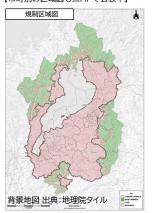
市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

## 【特定盛十等規制区域】

市街地や集落などから離れているものの、 地形等の条件から、盛土等が行われれば人家 等に危害を及ぼしうるエリア

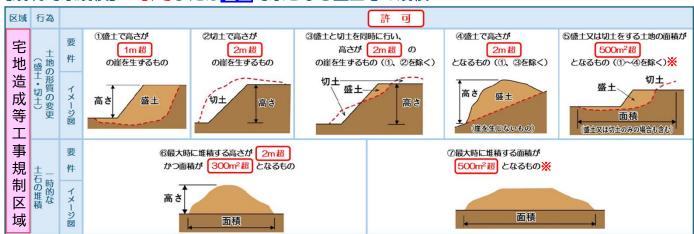
※中核市である大津市においては、大津市が区域指定を行っています。

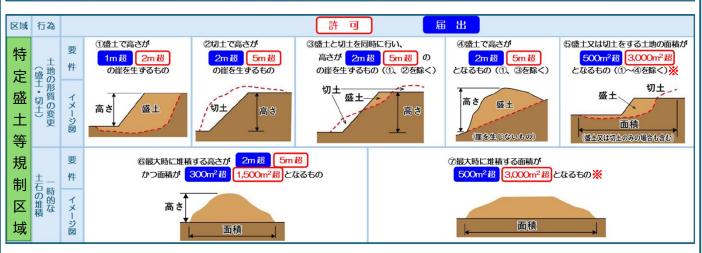
#### 【市町別の区域図も県HPで公表中】



//maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html

#### 【規制対象規模】…許可または雇<mark></mark>知象となる盛土等の規模





「崖」とは、地表面が水平面に対し30°を超える角度をなす土地で、硬岩盤(風化の著しいものを除く)以外のもの ※盛土または切土、土石の堆積をする前後の地盤面の標高の差が**30cmを超える部分の面積**が要件(面積)に該当する場合。

#### お問い合わせ

## 土木交通部 住宅課 〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁月1番1号

詳しくは滋賀県のホームページをご確認ください。 https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/machizukuri/339774.html

※大津市域については、大津市のホームページをご確認ください。





滋賀県 盛土規制法

TEL: 077-528-4240

